



三条北ロータリークラブ週報

意識を喚起し —
進んで行動を

例会日
2001. 1. 24
累計 No 689
当年 No 28

国際ロータリー会長 フランク J. デブリン 第2560地区ガバナー 吉田昭平

会長/山崎 勲
幹事/外山 晴一
SAA/五十嵐 茂

例会日/火曜日 12:30~13:30
例会場/三条ロイヤルホテル ☎34-8111 FAX34-8114
事務局/三条市西四日町3-15-34 ヒューマン・ハーバー内
☎35-7160 FAX33-8972 Eメール sanjo-n@themis.ocn.ne.jp

行事： 社会奉仕事業「大島彰講演会」於県央地域地場産業振興センター

出席： 本日の出席 56名中 48名 (内記帳2名)

先々週の出席率 56名中 48名 85.71% (前年同期84.62%)

先週のメークアップ： 1月17日 三条RCへ 外山晴一さん

17日 ロサリオキャビティRCへ 高橋彰雄さん

18日 燕RCへ 青木省一さん

ビジター： 加茂RCより 丸川肇平さん

三条RCより (敬称略) 加藤紋次郎、清水良一、五十嵐総一、松谷昊吉

菊池 渉、熊倉昌平、渋谷健一医、渡辺喜彦

三条南RCより (敬称略) 渡辺一郎、馬場茂夫、西巻克郎、丸田肇一、鈴木 武

佐々木常行、田中康雄、佐藤栄祐、吉井正孝、丸山征夫

渡辺久晃、吉田秀治、弥久保藤雄、三原徹夫、坂井範夫

野崎正明、船久保孝志、岡村一男

会長挨拶： 山崎 勲

皆さん今日は、今日は良く晴れて気持ち良い日ですね。本日は三条市、下田村の約970人の小学校6年生の皆様からお集まりいただいております。皆さんはあと数カ月すると中学生になられる訳でございますが、皆さんはお父さん、お母さんに大事に育てられ、ほとんどの方は体に何の障害もなく育てて来られたと思いますが、本日は光を感じたことの無い、電子オルガン奏者、大島彰さんの演奏を聞いていただきます。何事もやればできると言うことを皆さんから、感じ取ってもらうことを目的に開かせていただいております。これから困難の場面に遭遇することも有るかと思いますが、その時は今日の場面を思い浮かべて立派に困難を克服して行って下さい。

ロータリークラブがこのような行事を行うのは、ロータリーの組織の中に社会奉仕委員会があり、特に北ロータリークラブの場合は小、中学生を対象に、学校では行いにくい部分を協力してや

っていくことに力を入れております。本年度は大島彰さんの電子オルガン演奏会を皆様から聞いていただくことになりました。最後までお楽しみになって下さい。

幹事報告： なし

ニコニコボックス： 24日現在累計 637,000円

コメントなし

御礼の言葉： 三条市小学校長会々長 三条小学校長 木村秀男様

三条市、下田村の6年生の皆さんこんにちわ。感動溢れる演奏会のプレゼント本当に素晴らしかったですね。みなさんが変わって私の方から大島彰さんと主催して下さった三条北ロータリークラブの皆さんに御礼を申し上げたいと思います。大島彰先生本当にありがとうございました。素晴らしい演奏と心にしみいるお話、美しくそして迫力有る音色に心の底を揺すられました。目が不自由でいらっしゃる先生がそれをハンディキャップとせず逆に梶子としておられる生き様が込められた素晴らしい演奏、感動致しました。その素晴らしい演奏同様にそれ以上に先生の不屈の精神が私達のこころを打ち、生きる勇気と喜びを与えてくれました。先生の静かな語りの中に祈りにも似た敬虔なものを感じ取らせていただきました。私達はやらないうちから「できない」と弱音をはいてしまっていることがないでしょうか。「やるだけはやってみるんだ、やれば必ずできるという信念を持て」という先生のチャレンジ精神は中学校への進学を間近にした子供達への大きな励ましと目標になっていくものと確信しています。心より御礼申し上げます。会場の皆さん、小学校卒業、中学への進学とこれからの道のりは楽しさと喜びに溢れていると共に苦しく、険しいことも多々有ることと思います。苦しい、険しい場に直面した時、どうか今日の日のこの感動を思い起こして気力を奮い立たせてほしいと願います。三条北ロータリークラブの皆様ありがとうございました。小学校卒業、中学校進学を目前にした子供達にまたとない素晴らしいプレゼントとなりました。会員の皆様が総力をあげて予想をふくめての準備運営について万端整えて下さいました。皆様の社会奉仕の精神、次の世代を担う子供達に対する熱き期待の思いは子供達にも十分に伝わっていくことと思います。子供達、関係教職員を代表しまして心より御礼申し上げます。

会員の声： シックハウス症候群とは何か 西村 護

今回は、会員の声と言うよりも建築一口メモです。

新築やリフォームした建物は、入居後に咳が出たり、目が痛くなったりしませんでしたか、それは、今問題になっている「シックハウス症候群」といった現象です。シックハウスの原因といわれる新建材などから発生する化学物質（ホルムアルデヒドなどの揮発性有機化合物）の低減を盛り込んだ品確法（住宅の品質確保の促進等に関する法律）に基づく住宅性能表基準の運用がスタート。

揮発性化学物質の削減方法は、一般的には室内を室温40℃まで加温し、10～30時間もその状態を維持し、建材中の化学物質を強制的に揮発させて換気を行なう方法もあります。

ホルムアルデヒドを吸着・分解するロックウール天井材は、ロックウールのもつポーラス構造の特徴を生かして、ホルムアルデヒドなどの揮発性有機化合物を吸着し、建材表面に塗布されたアミン系塗料と呼ばれる機能性塗料との化学反応によって分解する。主に空気清浄機や機能性建材に応用されている。しかし、建材は積極的に化学物質を除去するものではない。

要するにホルムアルデヒドなどの揮発性有機化合物の発生が少ない建材を使用することです。会員の皆様が、新建材などから発生する化学物質に健康を害さないように気をつけ、ロータリーライフを楽しんで下さい。

1月30日例会： 新年会 午後6時30分点鐘 於三条ロイヤルホテル

2月6日例会： 世界理解月間

2月13日例会： 卓話 小田登志男会員

2月20日例会： 夜例会 午後7時点鐘 於三条ロイヤルホテル

2月27日例会： 卓話 山本 賢会員

3月6日例会： 卓話



